

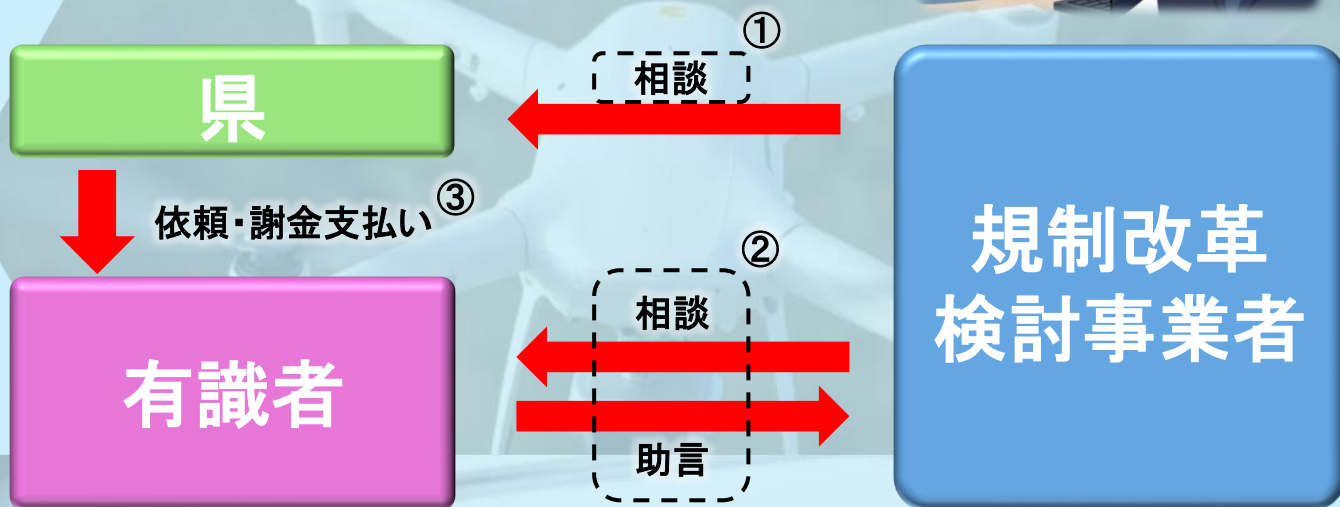
# 「“絆” 特区」 知のサポート事業

— チャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業 —

福島県では、「新技術実装連携“絆” 特区」※における規制改革を促進するため、事業者への専門的サポート事業を開始しました。

規制改革を提案しようとする事業者に対し、県が適切な有識者を紹介し、その相談費用を県が負担することで専門的知見の不足を補います。

これにより、スタートアップや中小企業が抱える課題特定や対応策検討のハードルを下げ、規制改革への挑戦を後押しします。



※ 「新技術実装連携“絆” 特区」とは

共通の課題を抱える自治体間の連携により、規制・制度改革を進め、地域課題解決に取り組む国家戦略特区の一つ。令和6年6月に福島県と長崎県が指定された。両県はそれぞれ中山間地域が多いこと、離島半島が多いことから買い物困難者等の共通の地域課題がある。特区制度を活用し新技術の早期実装を進め課題解決を図り地方創生の新たなモデルになることが期待されている。

【お問い合わせ】

福島県 商工労働部 次世代産業課

TEL : 024-521-8568 FAX : 024-521-7932

E-mail : next-generation@pref.fukushima.lg.jp